

証券コード：9412

株式会社スカパーJSATホールディングス



2025年3月期 第2四半期

決算説明会

2024年11月7日

将来の見通しに関する記述

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。

これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

事業全般

- 事業投資等に関するリスク
- 事業上の法的規制等に関するリスク
- 個人情報及び重要情報の流出や取扱い及びサイバーセキュリティに関するリスク
- 大規模災害、新型感染症等による事業継続に関するリスク

宇宙事業

- 衛星通信市場における競争力低下のリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 通信衛星の運用に関するリスク

メディア事業

- 有料多チャンネル事業の事業性低下に関するリスク
- 不正視聴に関するリスク
- 顧客管理システムに関するリスク

2025年3月期 第2四半期連結業績概要

**連結純利益は97億円
通期予想180億円に対して進捗率は54%と順調に推移**

*以下、「親会社株主に帰属する中間純利益」を「連結純利益」と記載しております。

**営業利益は過去最高139億円を達成
宇宙事業はスペースインテリジェンス、グローバル・モバイルが成長を牽引
メディア事業はオペレーションの効率化により堅調に推移**

**新領域への80億円を含め上期180億円の投資を実行（通期計画330億円）
下期も中長期の成長に向けた投資を継続**

連結業績概況

- 営業収益、営業利益、連結純利益すべて前年同期比プラスで着地
- 通期予想に対し進捗率約50%と計画通りに推移

(億円)	2023年度 2Q累計	2024年度 2Q累計	増減	増減率	2024年度 通期業績予想	通期予想 進捗率
営業収益	605	610	+5	+0.9%	1,233	49.5%
営業利益	134	139	+5	+3.5%	258	53.8%
親会社株主に帰属する 中間純利益	86	97	+12	+13.6%	180	54.0%
EBITDA*	237	247	+10	+4.5%	460	53.8%

*EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + 支払利息。

- スペースインテリジェンス事業とグローバル・モバイル分野での増収が4K放送終了等に伴う減収をカバー
- 北米での基盤強化と新領域Orbital Lasers事業化に向けた費用を重点投下

(億円)	2023年度 2Q累計	2024年度 2Q累計	増減	増減要因
営業収益*	310	314	+3	(営業収益) スペースインテリジェンス事業+9 (画像販売増加等) グローバル・モバイル分野+8 (北米子会社収益等) 放送トラポン収入△14
営業費用	199	208	+9	(営業費用) 北米子会社費用 (Horizons-4事業開始等に伴う営業費用) +5 Orbital Lasers費用+2 減価償却費+2
営業利益*	111	106	△5	
セグメント利益**	77	75	△2	

*セグメント間の内部取引を含む

**セグメント利益は「純利益」ベースの数値

- オペレーションの効率化により営業利益は増加
- 投資有価証券評価損の反動もありセグメント利益は増加

(億円)	2023年度 2Q累計	2024年度 2Q累計	増減	増減要因
営業収益*	342	330	△13	(営業収益) 視聴料・業務手数料・基本料収入△12 FTTH事業収入+2
営業費用	315	293	△23	(営業費用) デジタルシフト、減価償却費等△8 コンテンツ費△4 衛星回線料等△12
営業利益*	27	37	+10	
セグメント利益**	11	26	+15	(セグメント利益) 前年同期における投資有価証券評価損の反動+8

*セグメント間の内部取引を含む

**セグメント利益は「純利益」ベースの数値

2030年にむけて

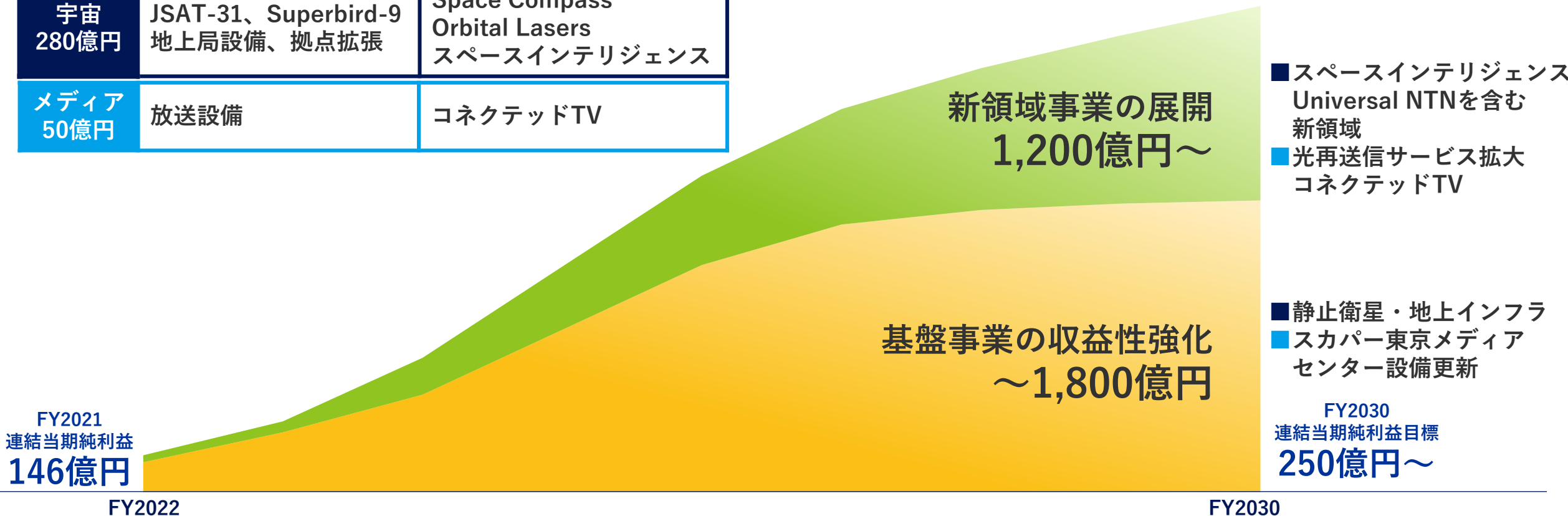
成長投資の進捗

- 2030年度以降の持続的な成長に向け積極的に投資を推進
- 2024年度上期は180億円（基盤100億円＋新領域80億円）の投資実行済み

FY2024投資計画

330億円	基盤	新領域
宇宙 280億円	JSAT-31、Superbird-9 地上局設備、拠点拡張	Space Compass Orbital Lasers スペースインテリジェンス
メディア 50億円	放送設備	コネクテッドTV

FY2022～FY2030投資累計
3,000億円

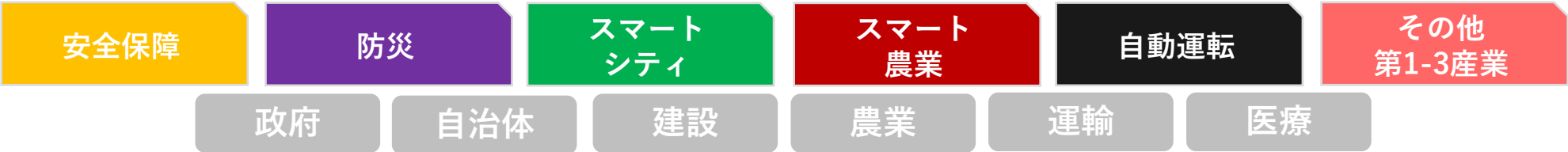


*上記投資累計図はFY2023までは実績値

すべての空間を対象とした革新的な通信ネットワーク及び地球規模のデータ収集ネットワークを構築し、超スマート社会の実現に貢献する



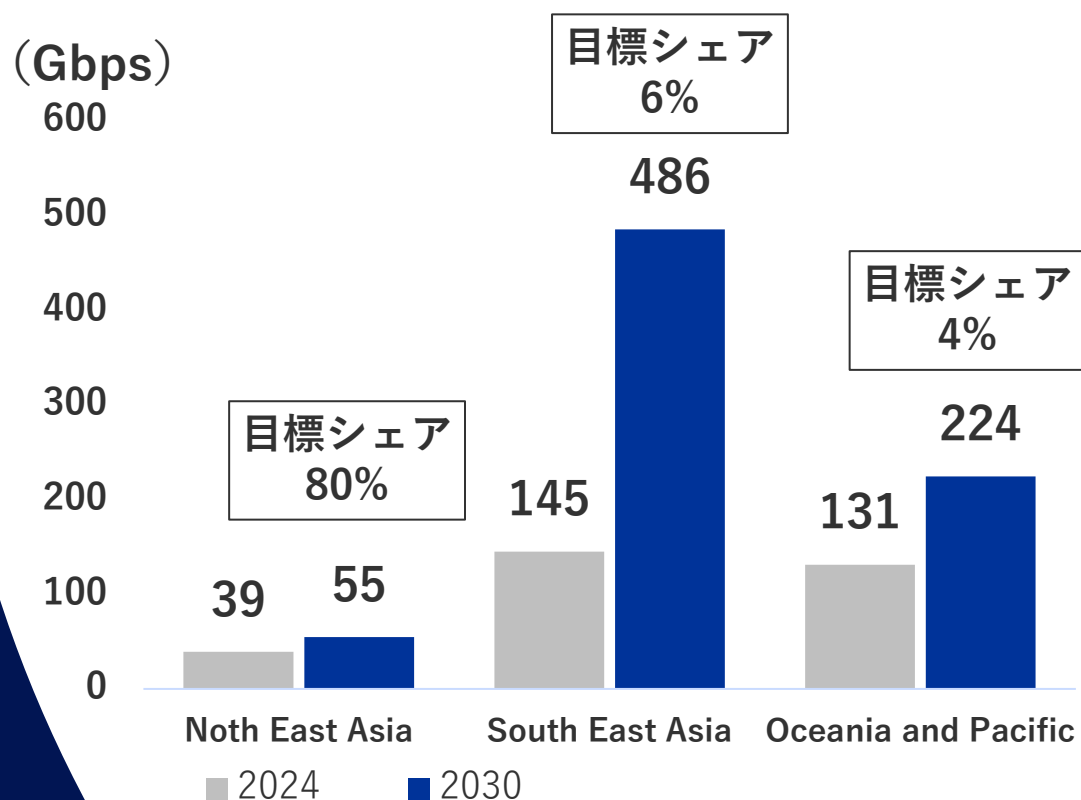
2030年セグメント利益目標
210億円



新衛星2機（Superbird-9・JSAT-31）投入による収益拡大

大容量で競争力のある新衛星2機を投入、
既存顧客基盤に加え、国内外でのさらなる帯域拡販により収益拡大を目指す

アジア・太平洋地域のGEO通信需要予測



出典：Euroconsult Satellite connectivity and Video Market 2024/10

Superbird-9

(2027年打ち上げ予定)



移動体

Superbird-9は既に航空機向け回線提供契約を締結済み

アジア・太平洋地域

2030年に向けて急拡大する需要を獲得

JSAT-31

(2027年打ち上げ予定)



宇宙関連予算の増加による事業機会の拡大

通信関連事業

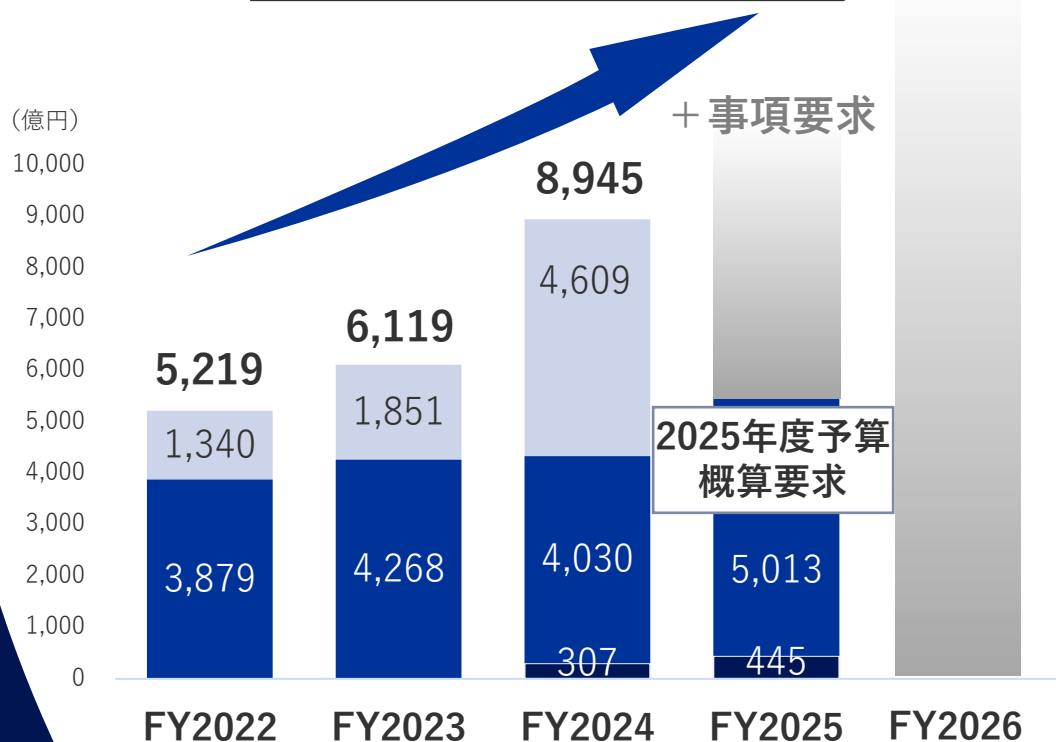
開拓領域

スペースインテリジェンス事業

今後も宇宙関連予算の増加を期待

安全保障領域を中心に官公庁案件の受注を拡大

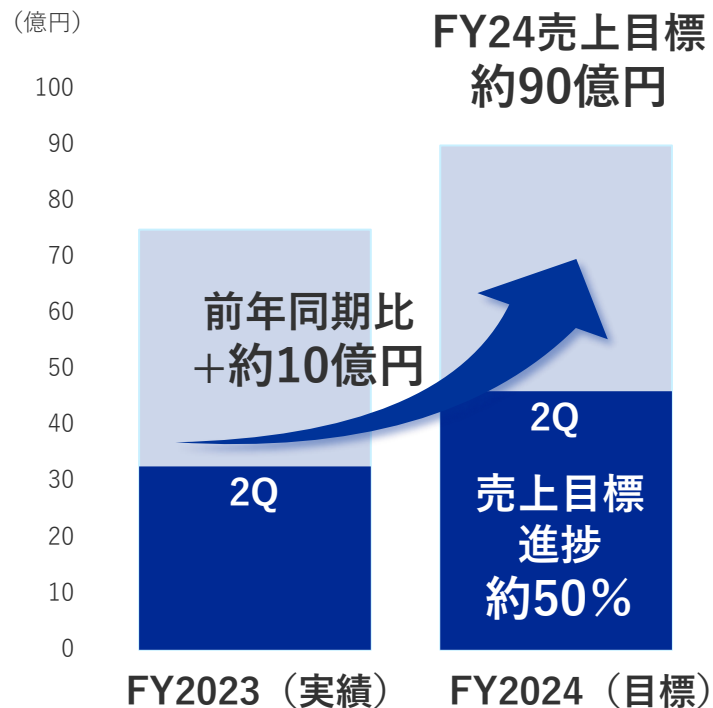
政府の宇宙関連予算推移



■当初予算 ■補正予算 ■基金関係執行予定額

出典：FY2025予算概算要求までのデータは内閣府「令和6年度当初予算案および令和5年度補正予算における宇宙関連予算について」同「令和7年度概算要求における宇宙関連予算について」から転記して当社にて作図 <https://www.8.cao.go.jp/space/budget/yosan.html>

安全保障領域売上



- きらめき3号機の運用・維持管理業務を受注
- 政府向け衛星画像提供に関わる新たな契約を締結、衛星画像販売収益を拡大

■ 衛星LiDAR*（ライダー）事業

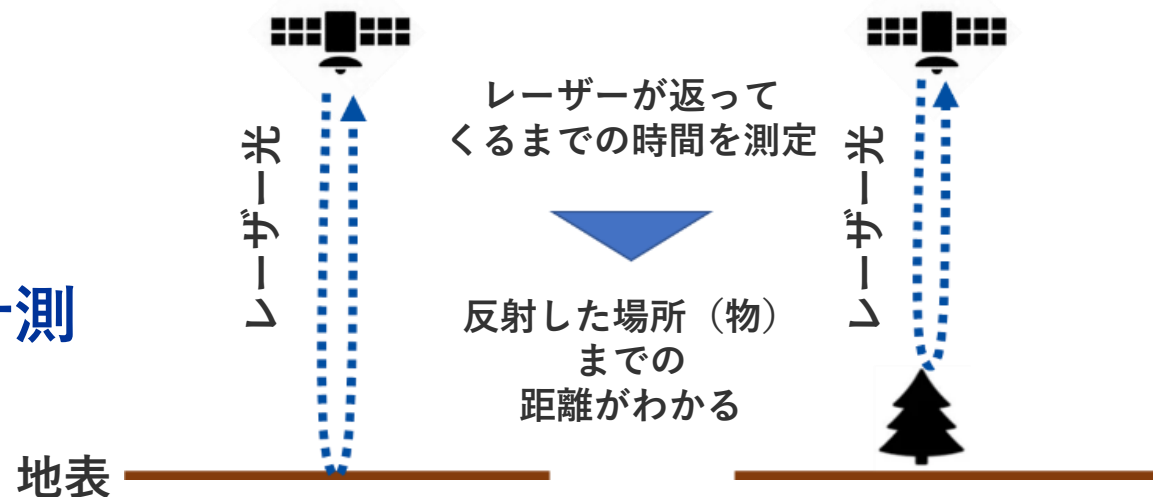
JAXAと「高度計ライダー衛星システム/衛星運用システム概念設計」に関する研究開発契約を締結

契約概要

- 契約金額：約5億円
- 契約内容：高度計ライダー衛星の衛星システムおよび衛星運用システムに関する概念設計、および一部ミッション部の試作

世界中のあらゆる場所の高さを高精度に計測
防災・減災のほか、国土管理や
インフラ管理の効率化に貢献

高度計ライダー衛星による計測イメージ



*LiDAR（ライダー） = Light-Detection-and-Ranging

メディア事業ビジョン

人と人、企業、社会をつなぐプラットフォームとして
多様で創造性豊かな社会の実現に貢献する

「放送 + 配信 + リアル/バーチャル」でファンの体験を拡張

光アライアンス

光再送信 / CATVパススルー

ライブ・録画 / 基幹商品

放送

多様なコンテンツ
(スポーツ&エンタメ)

イベント・グッズ
/ web3

**リアル
/バーチャル体験**

ライブ・VOD
ジャンル商品

配信

リアル
/バーチャル



ファン

コネクテッドTV

ドングル / 広告PF構築

2030年
セグメント
利益目標

50億円

コールセンター

東京メディアセンター

事業基盤

**メディア
ソリューション**

メディアHUBクラウド / 統合マスター
/ コンテンツデータベース

スカパー！プロ野球セット 前シーズンを上回る加入件数



- U30割キャンペーンやプロ野球用配信スマホアプリの認知・利用向上等により
契約件数は前シーズン比103%*

*スカパー！、プレミアムサービス累計加入件数（IC数）（2024年7月末）

- プロ野球セット（税込4,054円/月）の約1/3が幅広いジャンルの他商品を合わせて契約
→シーズン中のARPU増加にも貢献

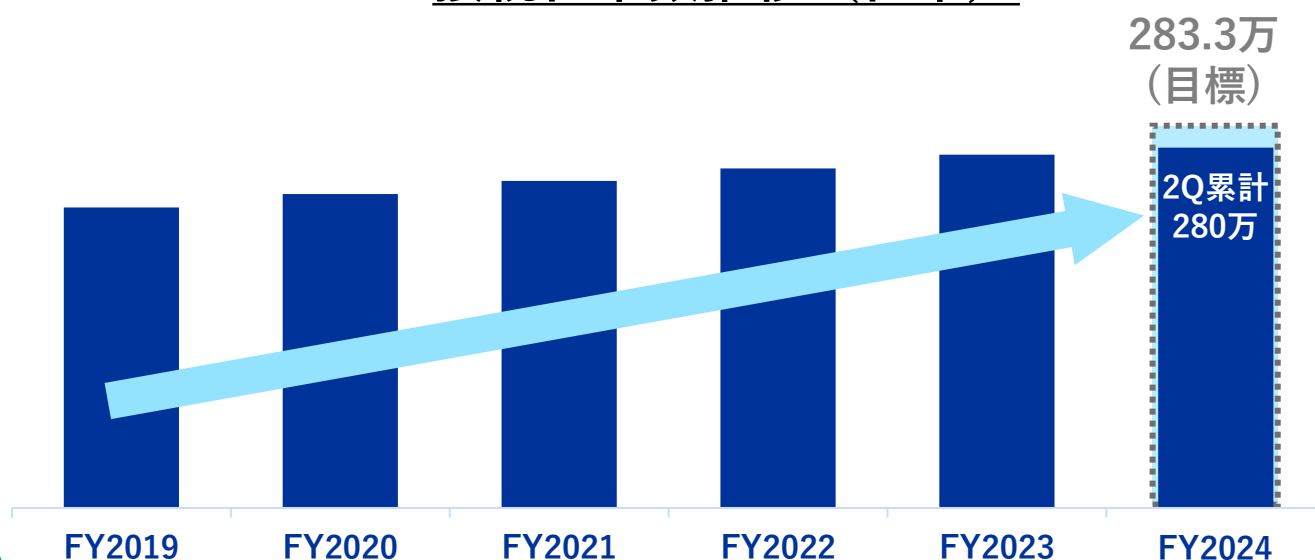
スカパー！ FY2024 2Q ARPU 3,404円
（前年2Q比+31円）

光再送信サービスの拡大

■ 光再送信サービスの接続世帯数は**280万世帯**まで拡大 (2024年9月末)

- 提供可能世帯数 : 約4,350万世帯 (37都道府県)
- 提供エリアの世帯カバー率 : 77%

接続世帯数推移 (世帯)



上期純増 + 5万件(前年比114%)と順調に推移

- 連携する大手携帯キャリア10ギガ光回線サービス販促活動強化にともない件数好調
- 主力代理店とのさらなる連携強化により、再送信サービス導入マンションやアパートなど集合住宅も好調



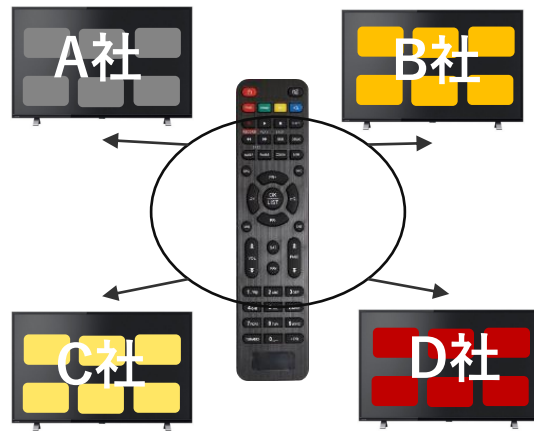
FY2024 売上目標 : 89億円

ポータル画面上で番組を探す・出会えるUXを実現

動画アプリの番組メタ情報と連携し、テーマやジャンルに沿ってサービスを横断して、コンテンツを表示

従来のUI：

各動画アプリに遷移して番組探し



スカパー!+のUI：

ポータル画面上で番組探し→決定ボタンですぐ視聴



- 放送契約者約2万人に加え、通信会社や小売企業などのお客様にも提供
- 視聴データやコンテンツデータを集積し、デジタルマーケティング分野にも展開

「チ。 ー地球の運動についてー」

■ 「2024年秋アニメ期待度ランキング」 1位

国内最大級の映画・ドラマ・アニメのレビューサービス
「Filmmarks」より

■ 「今期TVアニメ録画ランキング」 3週連続1位

映画.comが運営する、アニメ総合情報サイトより (10月23日時点)

放送

NHK総合：毎週土曜23:45～

配信 (各話放送終了後より配信開始)

Netflix：日本含む世界配信

ABEMA：無料配信

出典：

- <https://filmaga.filmmarks.com/articles/310646/>
- https://anime.eiga.com/news/column/konki_ranking/122407/

©魚豊/小学館/チ。 ー地球の運動についてー製作委員会





MSCI ESG RATINGSにおいて「AAランク」獲得 (2024年8月)

MSCI
ESG RATINGS



CCC	B	BB	BBB	A	AA	AAA
-----	---	----	-----	---	-----------	-----

DISCLAIMER STATEMENT

THE USE BY SKY Perfect JSAT Holdings Inc. OF ANY MSCI ESG RESEARCH LLC OR ITS AFFILIATES ("MSCI") DATA, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT, RECOMMENDATION, OR PROMOTION OF SKY Perfect JSAT Holdings Inc. BY MSCI. MSCI SERVICES AND DATA ARE THE PROPERTY OF MSCI OR ITS INFORMATION PROVIDERS, AND ARE PROVIDED 'AS-IS' AND WITHOUT WARRANTY. MSCI NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI.

GPIFが採用する6つの日本株ESG指数のうち5指数に採用済み



FTSE Blossom
Japan



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数

Morningstar日本株式
ジェンダー・ダイバーシティ・
ティルト指数
(除くREIT)



「統合報告書2024」を発行



- 特集：宇宙産業の市場拡大
- 宇宙事業とメディア事業のバリューチェーンページ刷新
- 取締役会における大型投資案件等の議論
 - ・ JSAT-31の調達
 - ・ スカパー・ピクチャーズ設立
- 社外取締役・社外監査役鼎談
 - ・ 中長期の成長戦略
 - ・ 株主が期待する当社の経営の目指すべきあり方

https://www.skyperfectjsat.space/ir/library/jsat_report/
HOME>株主・投資家情報>IRライブラリ>統合報告書

未知の大陸、生物、物質。
進化の歴史とは、未知との遭遇の歴史だ。
未知へひとたび飛びこめば、
想像をこえた景色が広がっている。
好奇心にあふれた仲間が集まる。
努力を、努力と忘れてしまう場所。
私たちが魅入られた未知は、宇宙。
誰かを笑顔にする、誰かの安全を守る、
新たな価値を見出してきた。
そしてまだ1%も探れていない。
残りの99%、
この地上から宇宙へ広がる空間で、
世界が驚くビジネスを。
見たこともないエンターテインメントを。
人工衛星たちと共に。

未知を、 価値に。

宇宙実業社

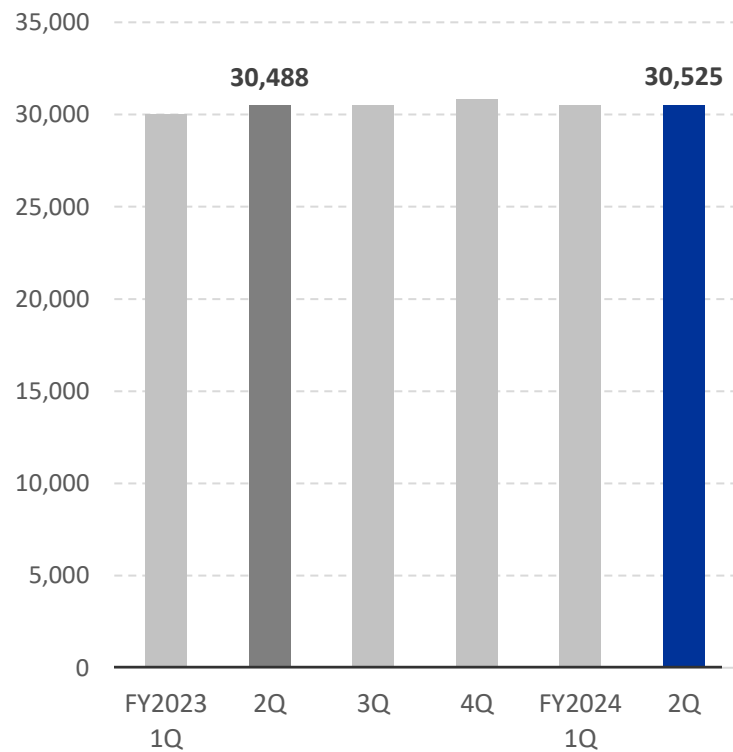
スカパーJ SAT

参考資料

連結業績推移 (FY2023 1Q - FY2024 2Q)

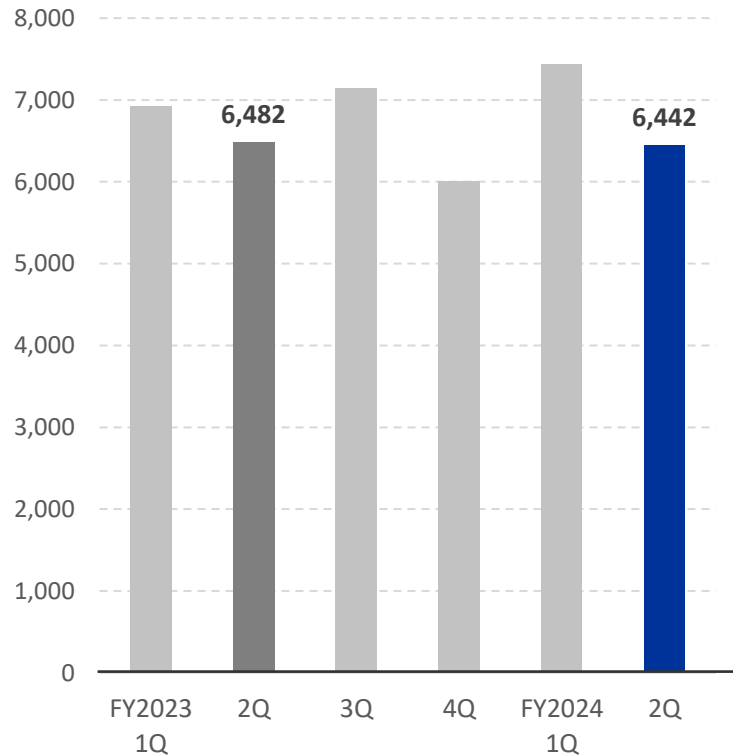
営業収益

(百万円)



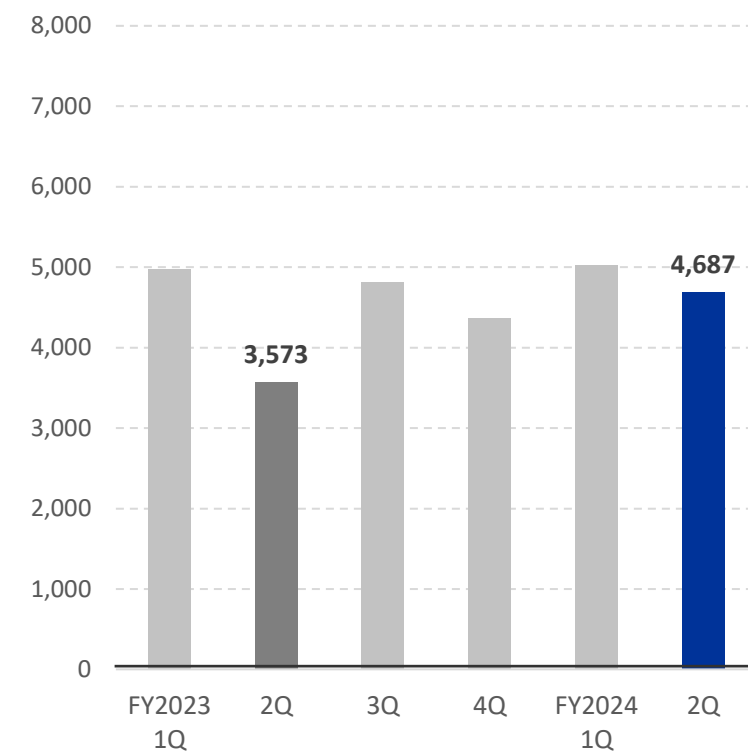
営業利益

(百万円)



連結純利益

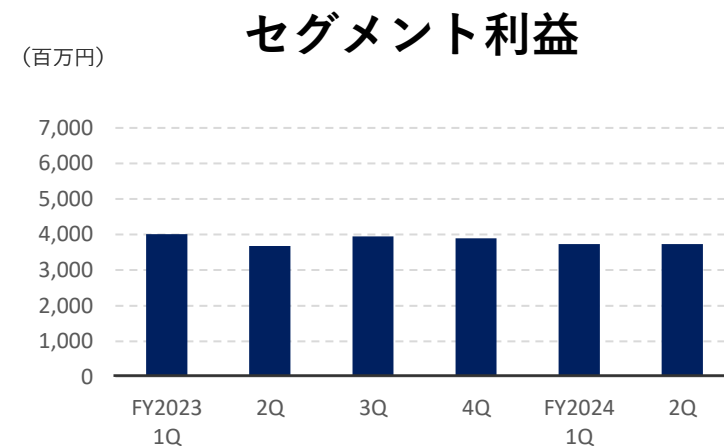
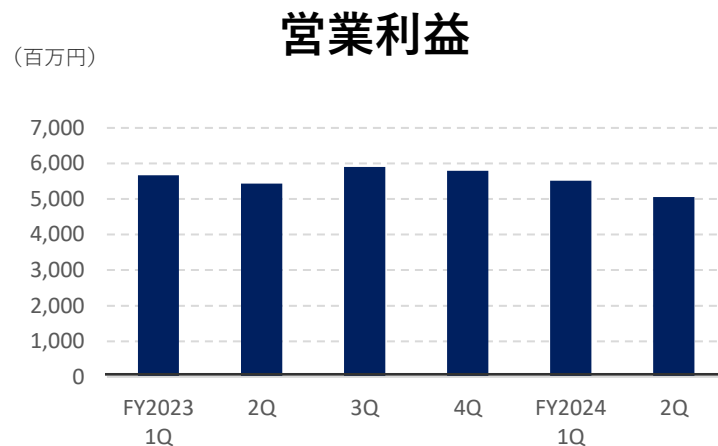
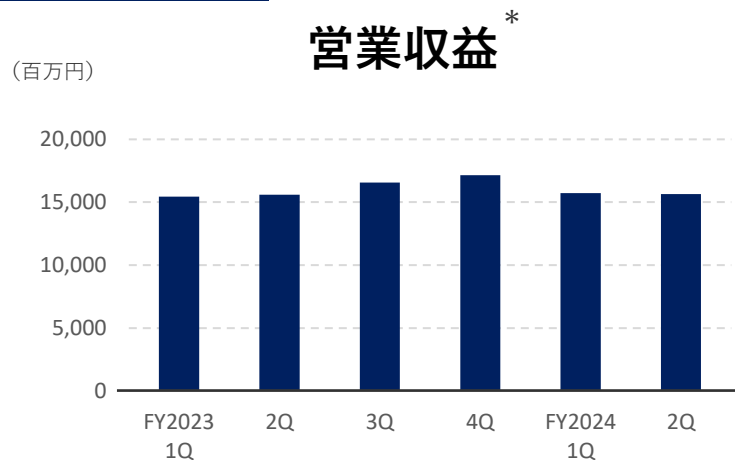
(百万円)



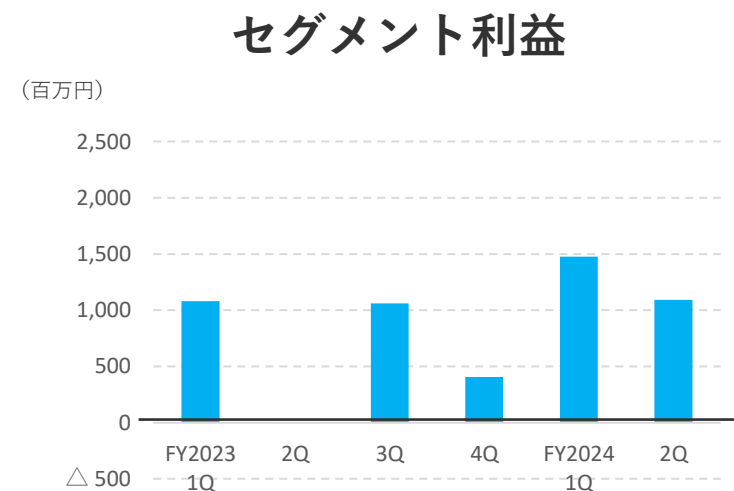
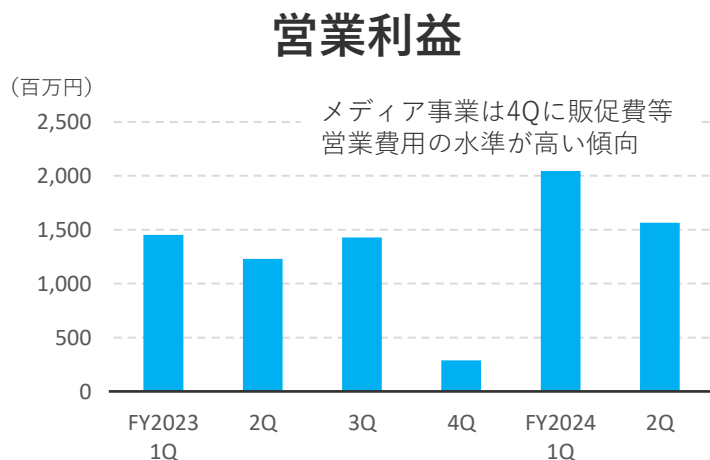
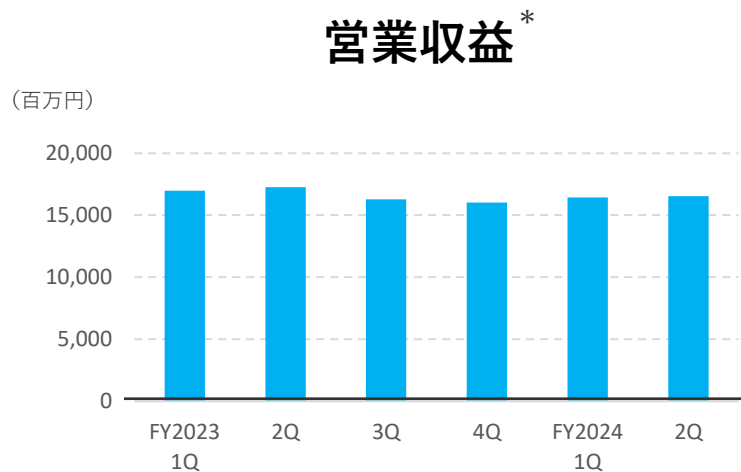
セグメント別四半期業績 (FY2023 1Q - FY2024 2Q)

宇宙事業

* 各数値はセグメント間の内部取引を含む。



メディア事業



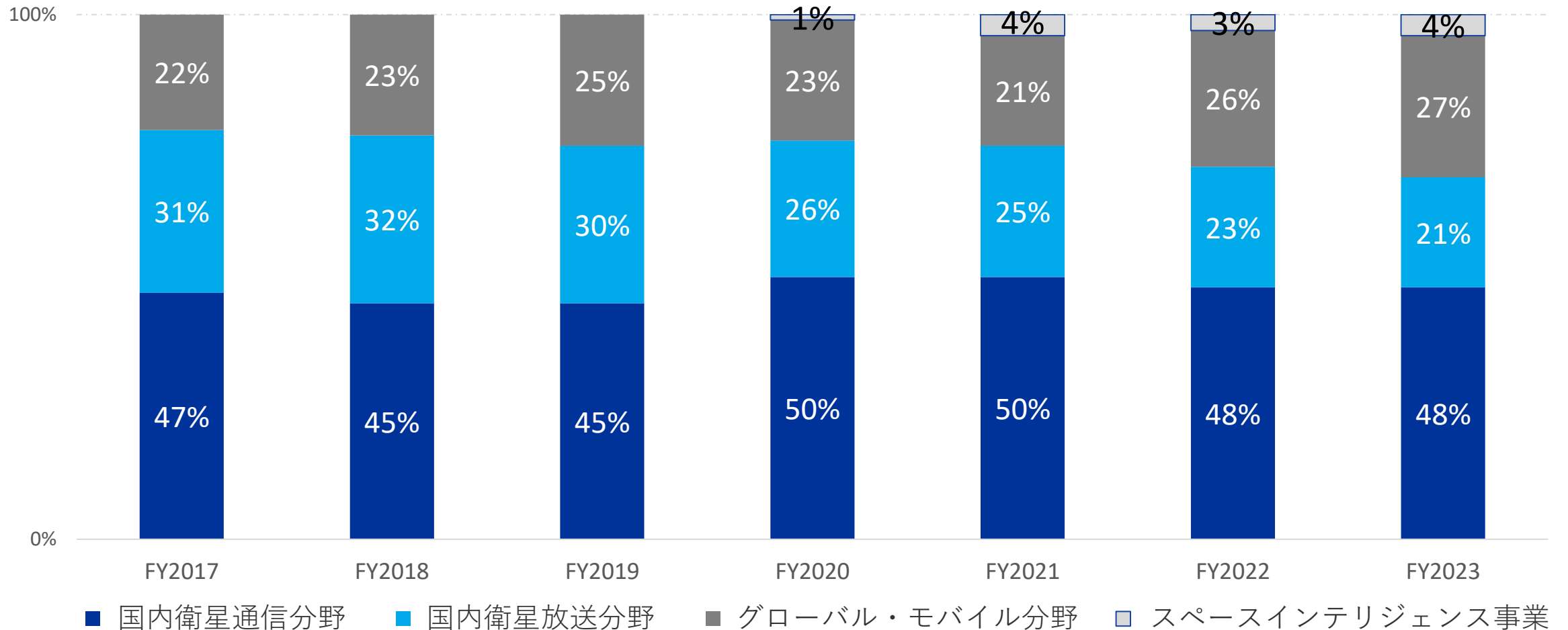
セグメント別四半期業績 (FY2023 1Q - FY2024 2Q)

対前年同四半期比較

(百万円)

	FY2023					FY2024	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
営業収益	30,009	30,488	30,523	30,850	121,872	30,490	30,525
宇宙事業	15,445	15,593	16,563	17,146	64,749	15,725	15,639
メディア事業	16,965	17,265	16,284	16,013	66,528	16,431	16,524
消去又は全社	△2,401	△2,370	△2,324	△2,309	△9,405	△1,666	△1,639
営業利益	6,919	6,482	7,140	6,003	26,545	7,433	6,442
宇宙事業	5,670	5,433	5,902	5,792	22,798	5,516	5,057
メディア事業	1,453	1,231	1,428	290	4,402	2,124	1,564
消去又は全社	△203	△181	△190	△78	△655	△207	△179
セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益)	4,982	3,573	4,820	4,362	17,739	5,028	4,687
宇宙事業	4,008	3,680	3,949	3,893	15,532	3,728	3,736
メディア事業	1,081	△1	1,061	406	2,548	1,475	1,093
消去又は全社	△107	△105	△190	62	△341	△175	△142

宇宙事業 営業収益構成比



※2018年度の防衛省向け通信衛星売却の影響を除く

※2021年度から収益認識に関する会計基準等を適用

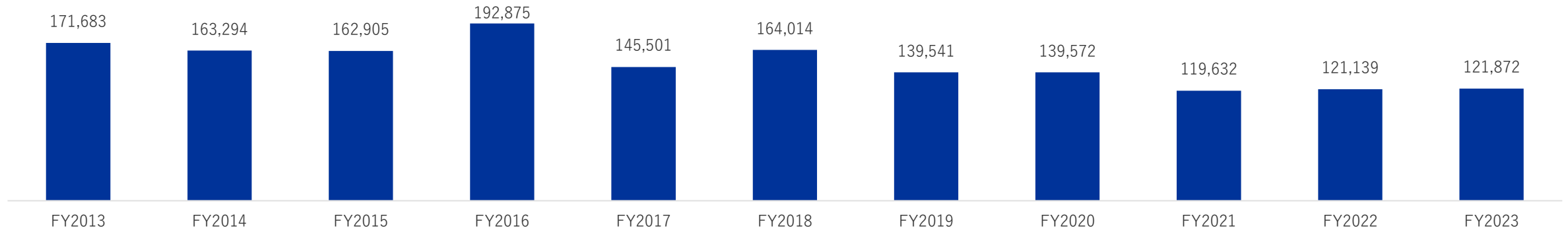
※2021年度の構成比は、画像販売収入の一部を国内から新規事業領域に組み替えて再計算

10年連結業績データ (FY2013 - FY2023)

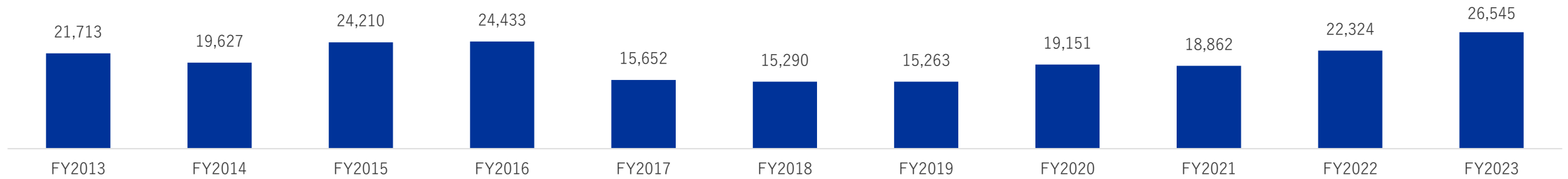
営業収益※

※2021年度から収益認識に関する会計基準等を適用

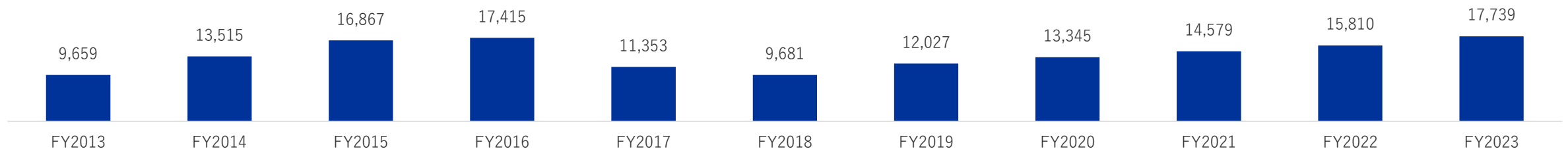
(百万円)



営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益

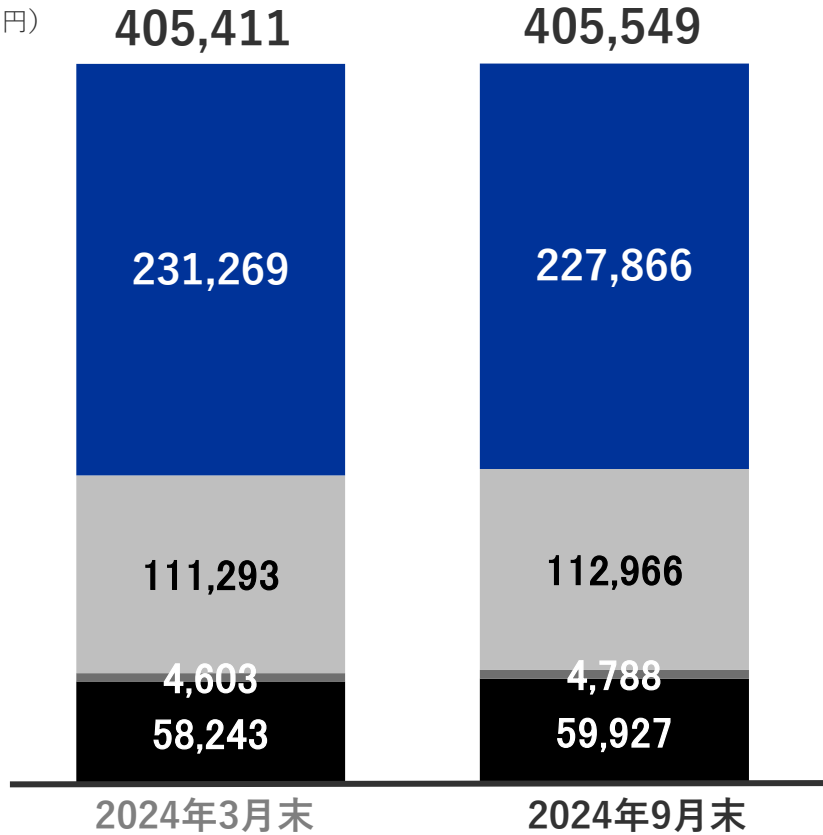


2016年度及び2018年度に防衛省向け通信衛星売却の影響を含む

連結貸借対照表

資 産

(百万円)



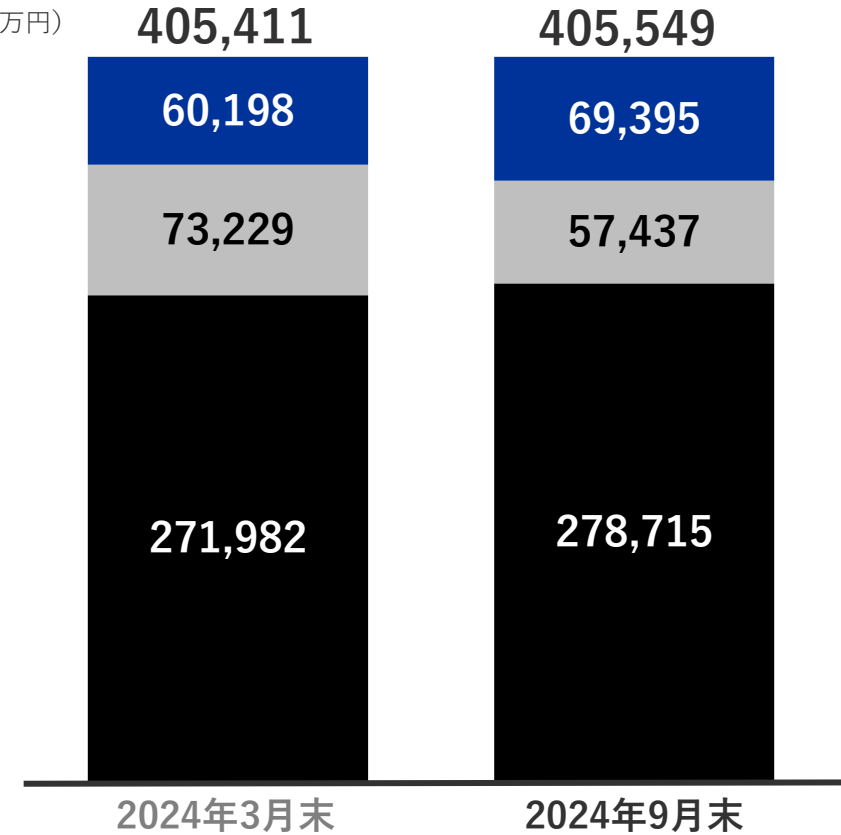
負債・純資産

自己資本比率： 66.7%



68.2%

(百万円)



流動資産

有形固定資産

無形固定資産

投資その他資産

流動負債

固定負債

純資産

連結キャッシュ・フロー

(百万円)

	2023年度 2Q累計	2024年度 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,183	24,949
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,797	△16,546
フリー・キャッシュフロー (*1)	12,385	8,403
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,512	△7,995
現金及び現金同等物の中間期末残高(a)	111,415	115,080
有利子負債期末残高 (*2) (b)	70,773	60,506
純有利子負債期末残高 (b) - (a)	△40,642	△54,574

*1. 営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

*2. 借入金+無担保社債

子会社業績

(百万円)

		SJC	SPCC	SPET	SPBC	JII	JMC
事業内容		放送プラットフォーム、衛星通信	有料多チャンネル放送等のカスタマーセンター運営	衛星基幹放送業務、衛星一般放送業務等	コンテンツ企画・制作、技術支援及び番組供給事業等	北米・ロシア・アジア太平洋での衛星回線販売事業	移動体衛星通信サービス事業
保有割合 (%)		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	53.3
営業収益	FY2023 2Q累計	56,903	2,859	6,634	541	3,114	2,446
	FY2024 2Q累計	55,619	2,729	6,151	509	3,638	2,901
営業利益	FY2023 2Q累計	11,685	202	143	109	1,164	453
	FY2024 2Q累計	11,752	179	642	107	1,190	561
経常利益	FY2023 2Q累計	12,448	201	145	110	1,224	506
	FY2024 2Q累計	12,717	196	766	109	1,033	522

SJC：スカパーJSAT株式会社

SPCC：株式会社スカパー・カスタマーリレーションズ

SPET：株式会社スカパー・エンターテイメント

SPBC：株式会社スカパー・ブロードキャスティング

JII：JSAT International Inc.

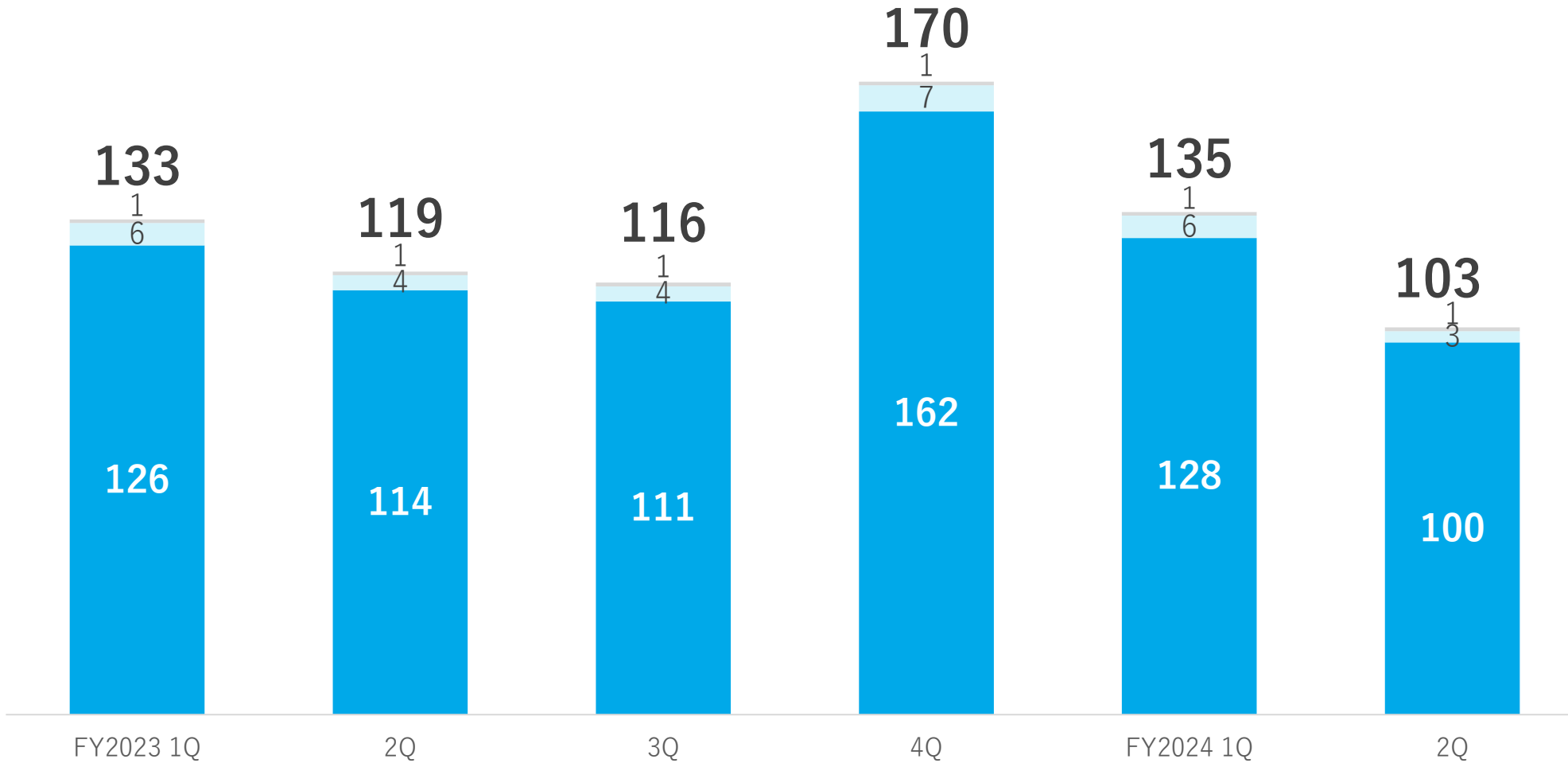
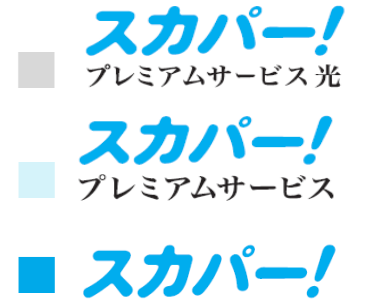
JMC：JSAT MOBILE Communications株式会社

主要指標（メディア事業）

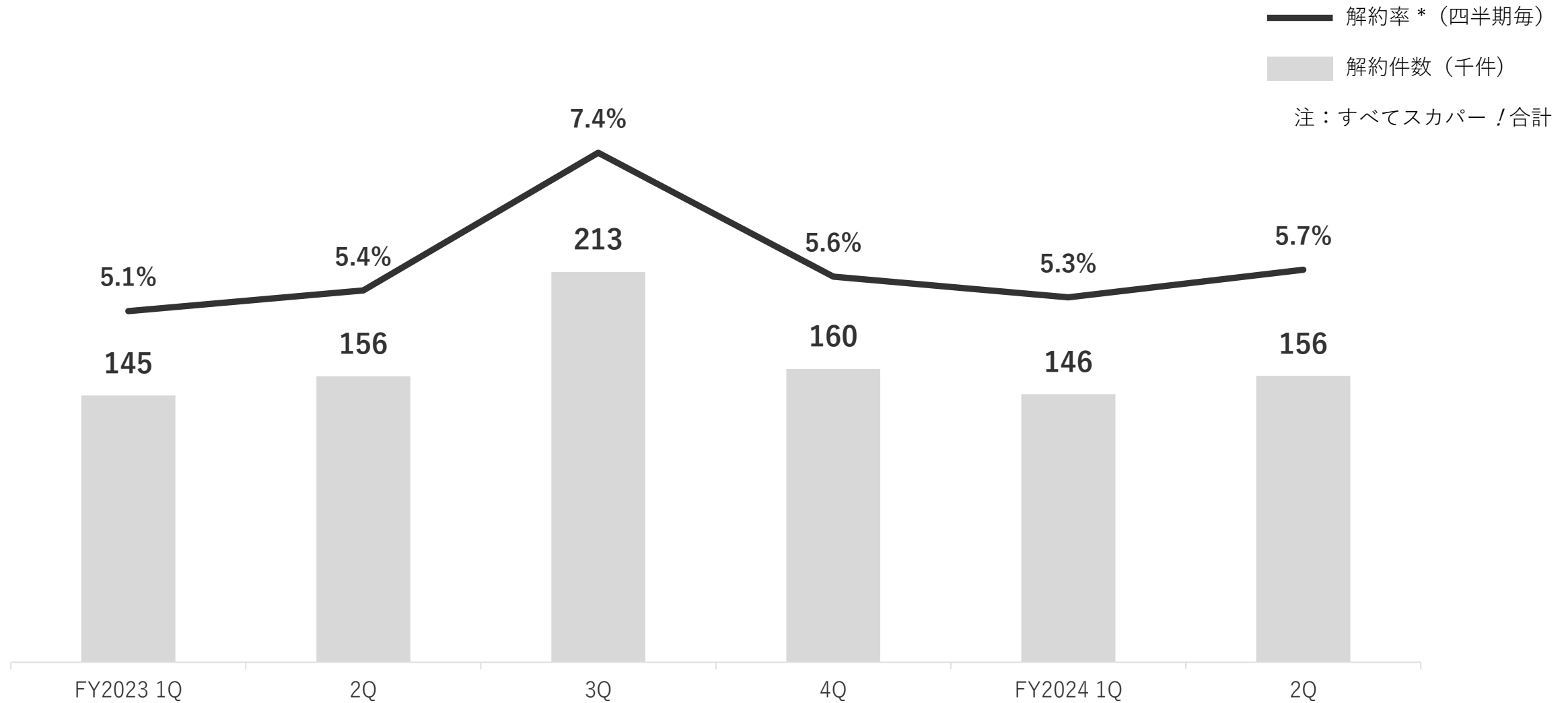
	2023年度 2Q累計	2024年度 2Q累計	2024年度 加入目標
新規（IC数：万件）	25.2	23.8	51.1
純増数（IC数：万件）	△4.9	△6.4	△15.0
（スカパー！）	（△1.9）	（△3.6）	（△8.7）
（スカパー！プレミアムサービス）	（△2.8）	（△2.8）	（△5.9）
（スカパー！プレミアムサービス光）	（△0.2）	（△0.2）	（△0.5）
累計加入件数（IC数：万件）	282.6	267.6	259.1
累計契約者数（契約者数：万件）	221.4	207.5	199.6
光再送信サービス接続世帯数（万件）	268.8	280.2	283.3
契約者月額支払単価（円）			
スカパー！	3,362	3,402	-
スカパー！プレミアムサービス	3,531	3,537	-
スカパー！プレミアムサービス光	5,009	4,968	-

新規加入件数の推移 (IC数)

(千件)

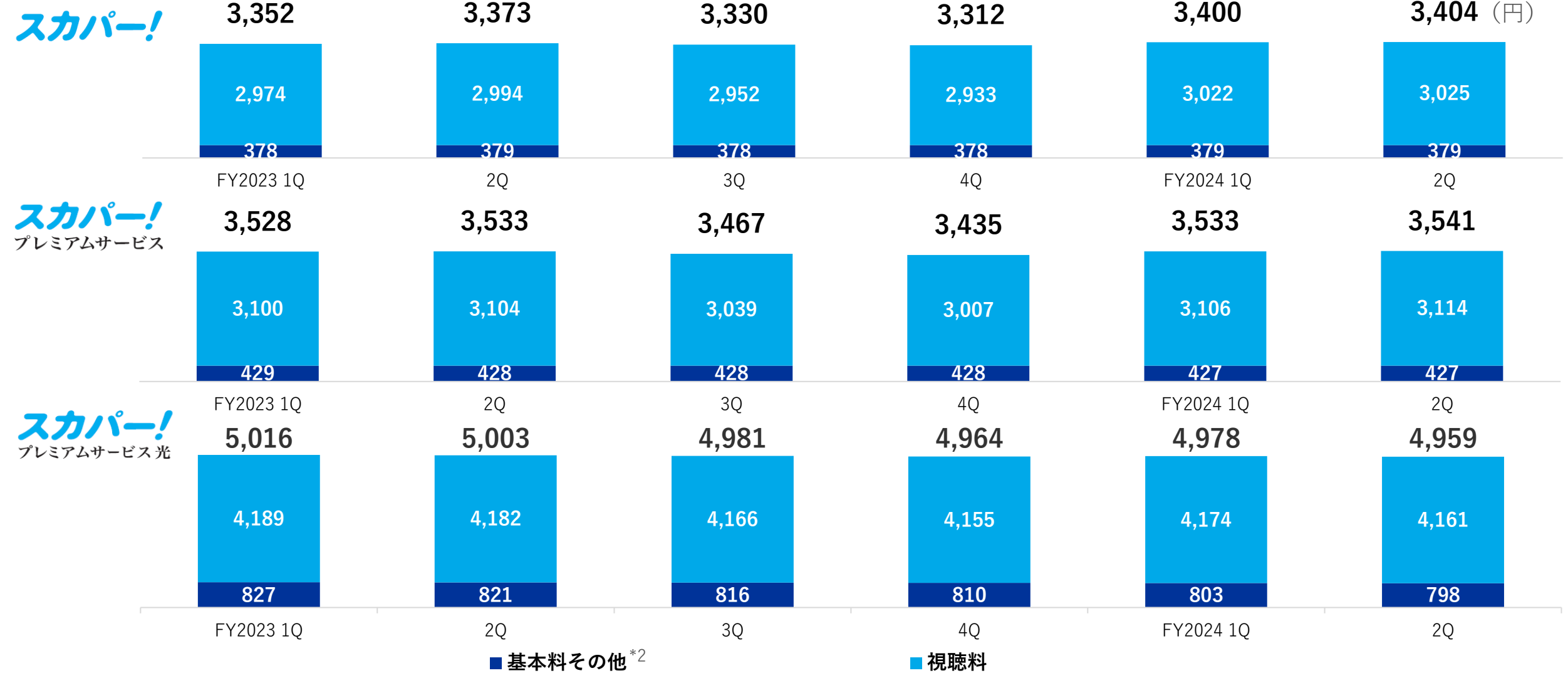


解約率の推移 (IC数)



* 各四半期の解約件数合計を前年度末の累計加入件数で除した率を表示しております。

契約者支払単価*1



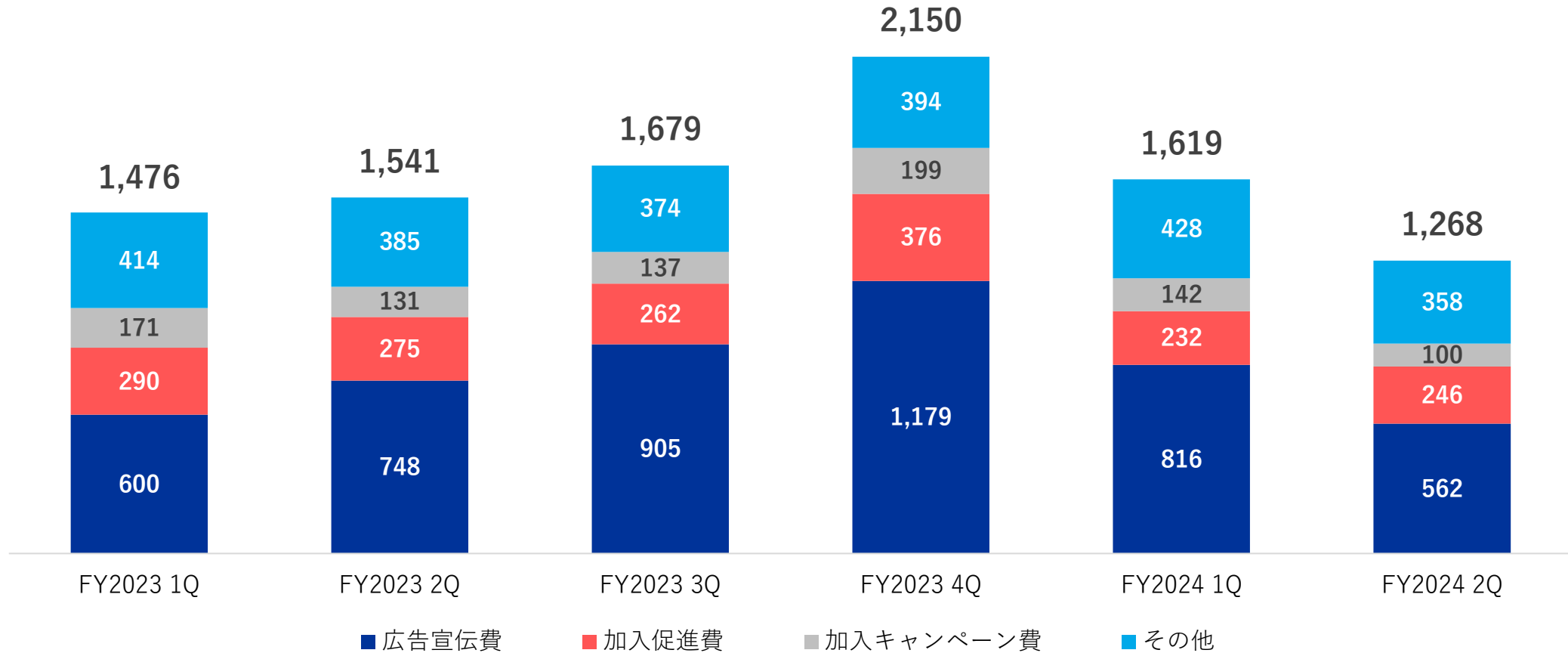
*1 契約者が支払う月額視聴料等の平均単価。月額単価は「契約者」単位で算出しております。

契約者が支払う視聴料のうち、スカパー!では約30%を業務手数料、スカパー!プレミアムサービス、およびスカパー!プレミアムサービス光では、番組供給料を控除した約50%を視聴料収入として収益認識しております。

*2 基本料及びセットトップボックスレンタル料。

顧客獲得費用総額 (SAC)

(百万円)



- 広告宣伝費：各種媒体での広告宣伝費用
- 加入促進費：スカパー！加入促進のための費用(パンフレットや会場販促)、販売インセンティブ
- 加入キャンペーン費：新規加入キャンペーン費用(アンテナサポート等)
- その他：加入獲得にかかるカスタマーセンター運営費用等

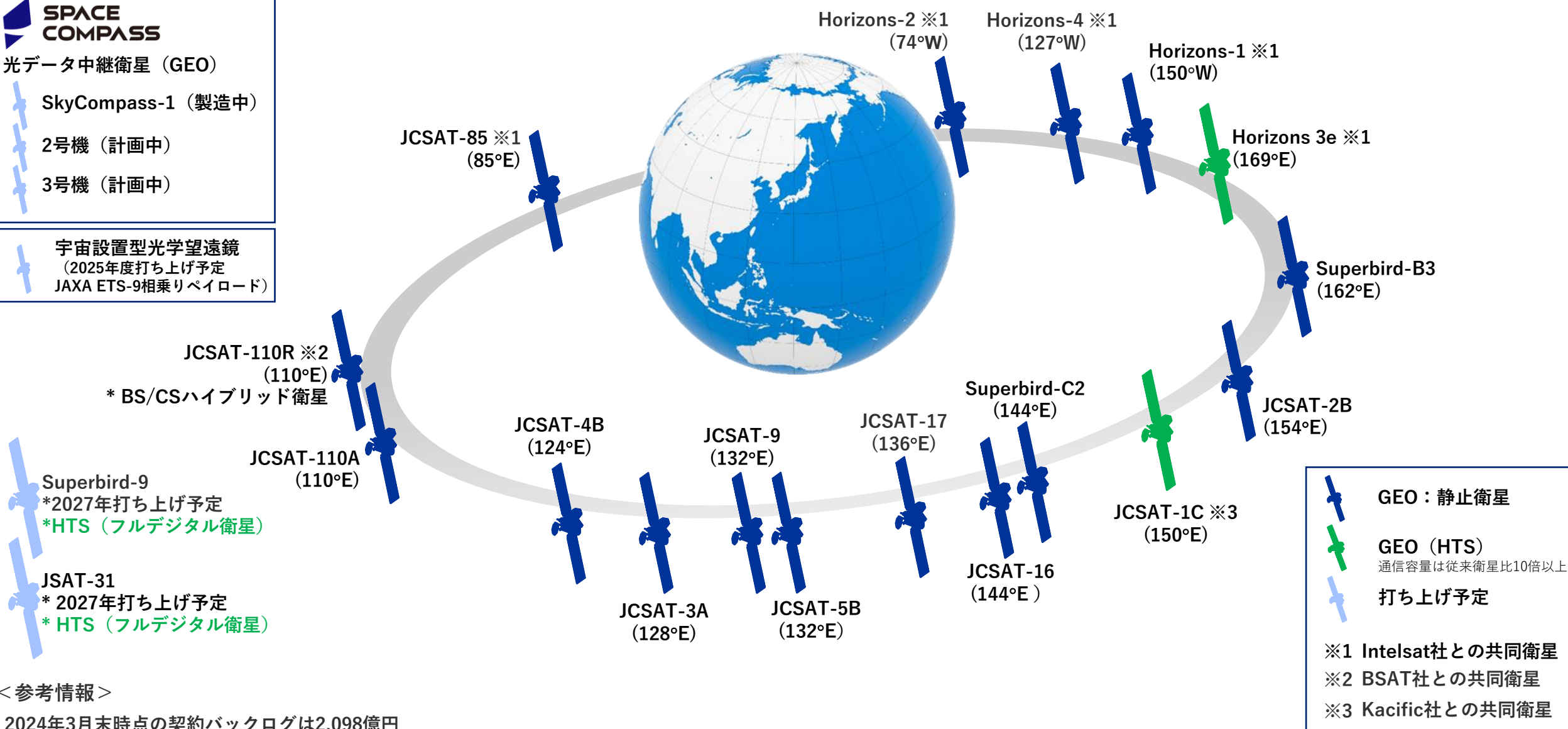
北米上空からインド洋上空まで 計17機 の衛星を保有

SPACE COMPASS

光データ中継衛星 (GEO)

- SkyCompass-1 (製造中)
- 2号機 (計画中)
- 3号機 (計画中)

宇宙設置型光学望遠鏡
(2025年度打ち上げ予定
JAXA ETS-9相乗りペイロード)



- GEO : 静止衛星
- GEO (HTS)
通信容量は従来衛星比10倍以上
- 打ち上げ予定

- ※1 Intelsat社との共同衛星
- ※2 BSAT社との共同衛星
- ※3 Kacific社との共同衛星

<参考情報>
・2024年3月末時点の契約バックログは2,098億円

衛星一覽

(2024年10月末時点)

衛星		軌道位置	衛星バス	打ち上げ年月日 (日本時間)	打ち上げロケット
Horizons-1	※1	西経150度	Boeing 601HP	2003年10月1日	Zenit-3SL (Sea Launch)
JCSAT-9		東経132度	Lockheed A2100AX	2006年4月13日	Zenit-3SL (Sea Launch)
JCSAT-3A		東経128度	Lockheed A2100AX	2006年8月12日	Ariane 5 (Arianespace)
Horizons-2	※1	西経74度	Orbital STAR2	2007年12月22日	Ariane 5 (Arianespace)
Superbird-C2		東経144度	MELCO DS2000	2008年8月15日	Ariane 5 (Arianespace)
JCSAT-5B		東経132度	Lockheed A2100AX	2009年8月22日	Ariane 5 (Arianespace)
JCSAT-85	※1	東経85度	Orbital STAR2	2009年12月1日	Zenit-3SL (Sea Launch)
JCSAT-110R	※2	東経110度	Lockheed A2100AX	2011年8月7日	Ariane 5 (Arianespace)
JCSAT-4B		東経124度	Lockheed A2100AX	2012年5月16日	Ariane 5 (Arianespace)
JCSAT-2B		東経154度	SSL1300	2016年5月6日	Falcon 9 (SpaceX)
JCSAT-16		東経144度	SSL1300	2016年8月14日	Falcon 9 (SpaceX)
JCSAT-110A		東経110度	SSL1300	2016年12月22日	Ariane 5 (Arianespace)
Superbird-B3		東経162度	MELCO DS2000	2018年4月6日	Ariane 5 (Arianespace)
Horizons 3e	(HTS) ※1	東経169度	Boeing 702MP	2018年9月26日	Ariane 5 (Arianespace)
JCSAT-1C	(HTS) ※3	東経150度	Boeing 702MP	2019年12月17日	Falcon 9 (SpaceX)
JCSAT-17		東経136度	LM2100	2020年2月19日	Ariane 5 (Arianespace)
Horizons-4	※1	西経127度	Maxar 1300	2023年8月3日	Falcon 9 (SpaceX)

※1 Intelsat社との共同衛星／※2 BSAT社との共同衛星／※3 Kacific社との共同衛星

低軌道通信衛星コンステレーション

SPACE

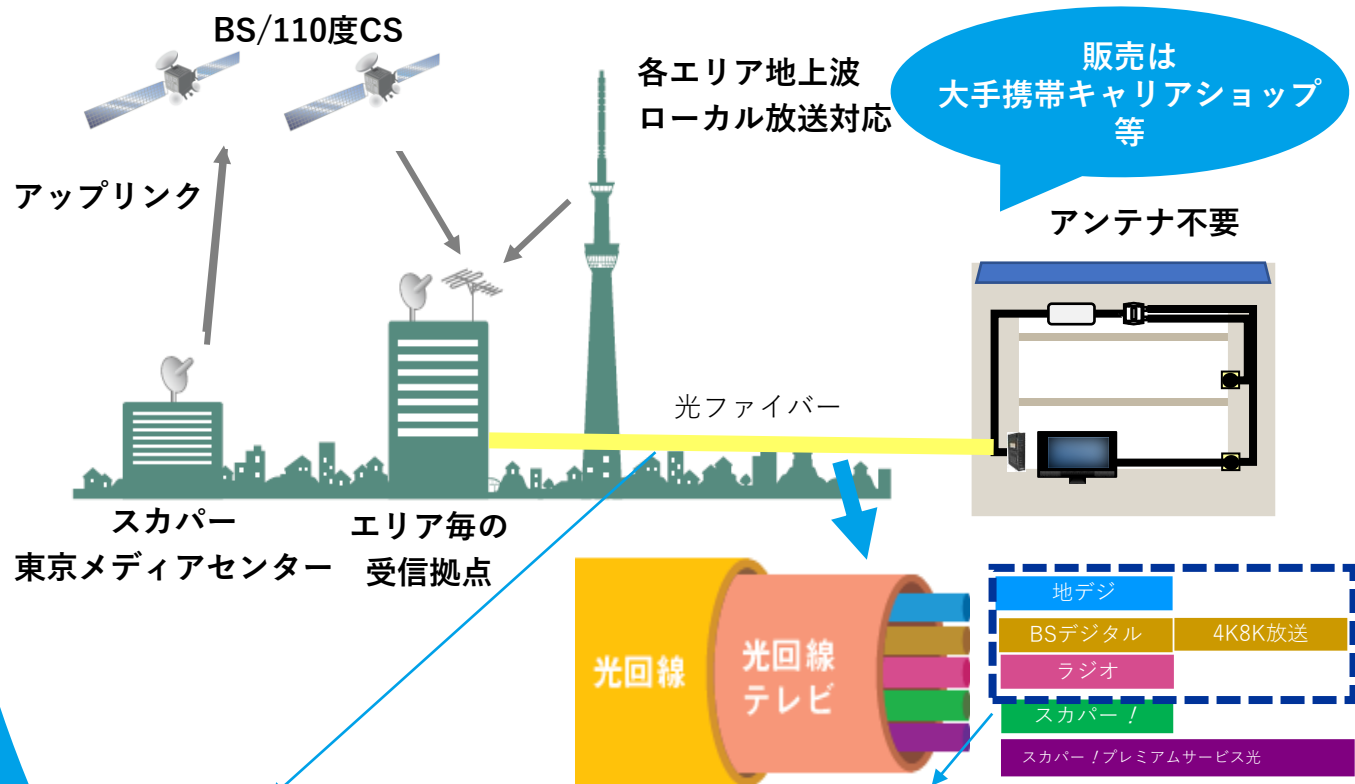
通信関連事業

	Kuiper	Starlink	OneWeb	LightSpeed
衛星機数 (計画)	3,236機	(第1世代) 4,408機 (第2世代) 7,500機	(第1世代) 648機 (第2世代) 360機	198機
サービス 周波数	Ka Band	Ku band	Ku Band	Ka Band
通信速度	約数百Mbpsクラス			
サービス 提供状況	2026年～ サービス開始予定	サービス提供中	<ul style="list-style-type: none"> 一部地域サービス提供中 日本国内提供準備中 	2027年後半 サービス開始予定
当社取り組み	NTTグループと 戦略的協業に合意	Starlink Business 2023年12月～提供	—	—

※EUROCONSULT SATELLITE CONNECTIVITY AND VIDEO MARKET 2023を元に当社にて作成。一部当社調べ含む。

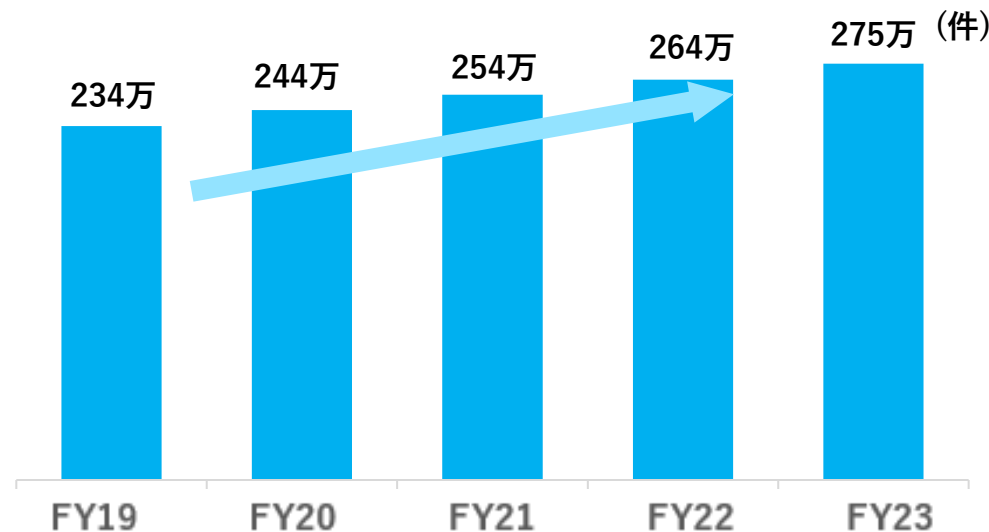
光再送信サービスの仕組み

- ・戸建・マンション向けに光回線サービス上で地上波・BS・CS放送等を再送信
- ・提供エリアは世帯カバー率77%まで順調に拡大



- 提供可能世帯数：約4,350万世帯（37都道府県）
- 接続世帯数：280万世帯（2024年9月末）

接続世帯数推移



費用：
通信事業者への回線料等

月額利用料：825円

テレビ視聴サービス330円/月（スカパーJSAT提供）
+ 光回線テレビ伝送サービス495円/月（コラボ事業者提供）
※料金は戸建ての場合（税込）

衛星通信と視聴鍵信号管理技術を使ってケーブルテレビ事業者の課題を解決

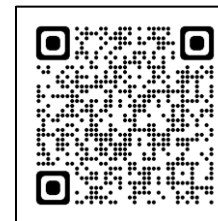
➤ 25局導入決定 (2024年9月末)

【サービスイメージ】

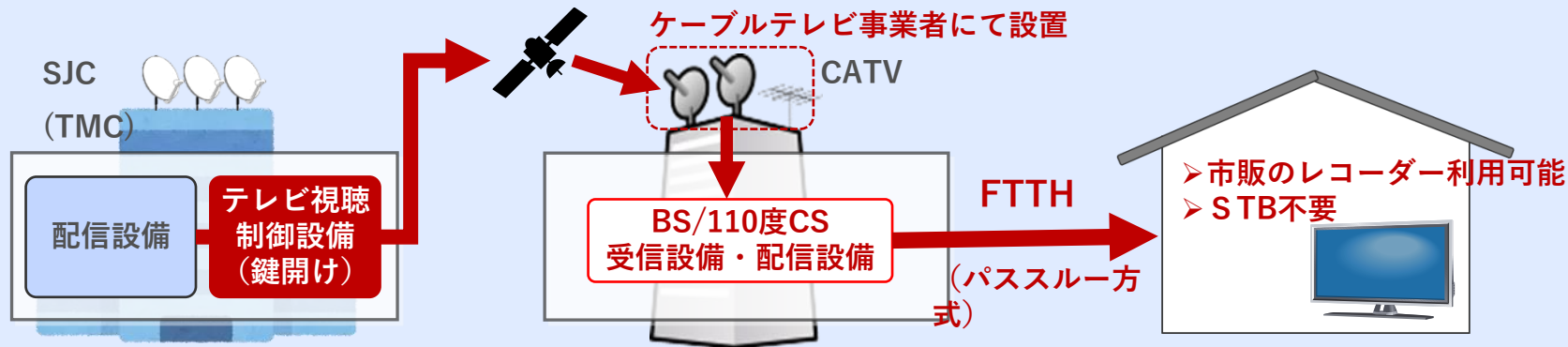
<主な導入メリット>

- ACAS対応への設備投資コスト削減
- お客様宅のSTB不要
- 多チャンネル放送サービス継続 等

<サービスの詳細はこちら>



【新方式】
パススルー
の場合



ケーブルテレビ事業者とは、スカパー！番組配信の普及促進や、コネクテッドTV戦略等、更なるアライアンス強化を目指す

経営資源

蓄積された実績とノウハウ

約30年にわたる衛星調達・運用、
放送プラットフォーム運営

+

多様な専門性・価値観の人財

第一級陸上無線技術士:120名

電気通信主任技術者:109名

+

お客様・ビジネスパートナー との長期にわたる信頼関係

500万件的顧客基盤

+

事業の原動力となる設備

静止衛星17機

通信設備:国内7拠点/海外24拠点
(他社資産含む)

200チャンネル送出

+

安定した財務基盤

自己資本 2,702億円

自己資本比率 66.7%

長期格付A (R&I, JCR)

ビジネスモデル

集める

届ける

拡げる

宇宙事業



高品質な衛星調達・
運用による、安定した
通信インフラの提供



顧客課題を見出し、
アイデア・技術の
組み合わせにより解決



メディア事業

スカパー!

放送・配信設備の集約による
高い経済合理性の実現
コンテンツと視聴者が出会う
プラットフォームサービスの提供



コンテンツを起点とし、
データ・顧客基盤の
活用による
新たな体験の提供



既存事業の収益性強化

新領域事業の展開

経営戦略

人的資本強化

経営基盤拡充

重要課題 テーマ

(マテリアリティ)



いつでもどこでも
ずっとつながる



ココロ動く、
未来へ



地球と
生きる



クリーンな
宇宙に



未来を変える
イノベーション



パートナ
シップ



正しく
しなやかな経営



一人ひとりが
活躍できる会社



次世代のため
地球のため

目指す姿

社会へ提供する価値

宇宙と地球のあらゆる
情報・感動をつなげる

すべての空間を対象とし
た革新的な通信ネット
ワーク及び地球規模の
データ収集ネットワーク
を構築し超スマート社
会の実現に貢献

人と人、企業、社会をつ
なぐプラットフォームと
して多様で創造性豊か
な社会の実現に貢献

当期純利益

250億円超

Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ

不便が「快適」にかわる生活へ

好きが「大好き」にかわる人生へ

社会の変化

脱炭素/循環型社会
への注目

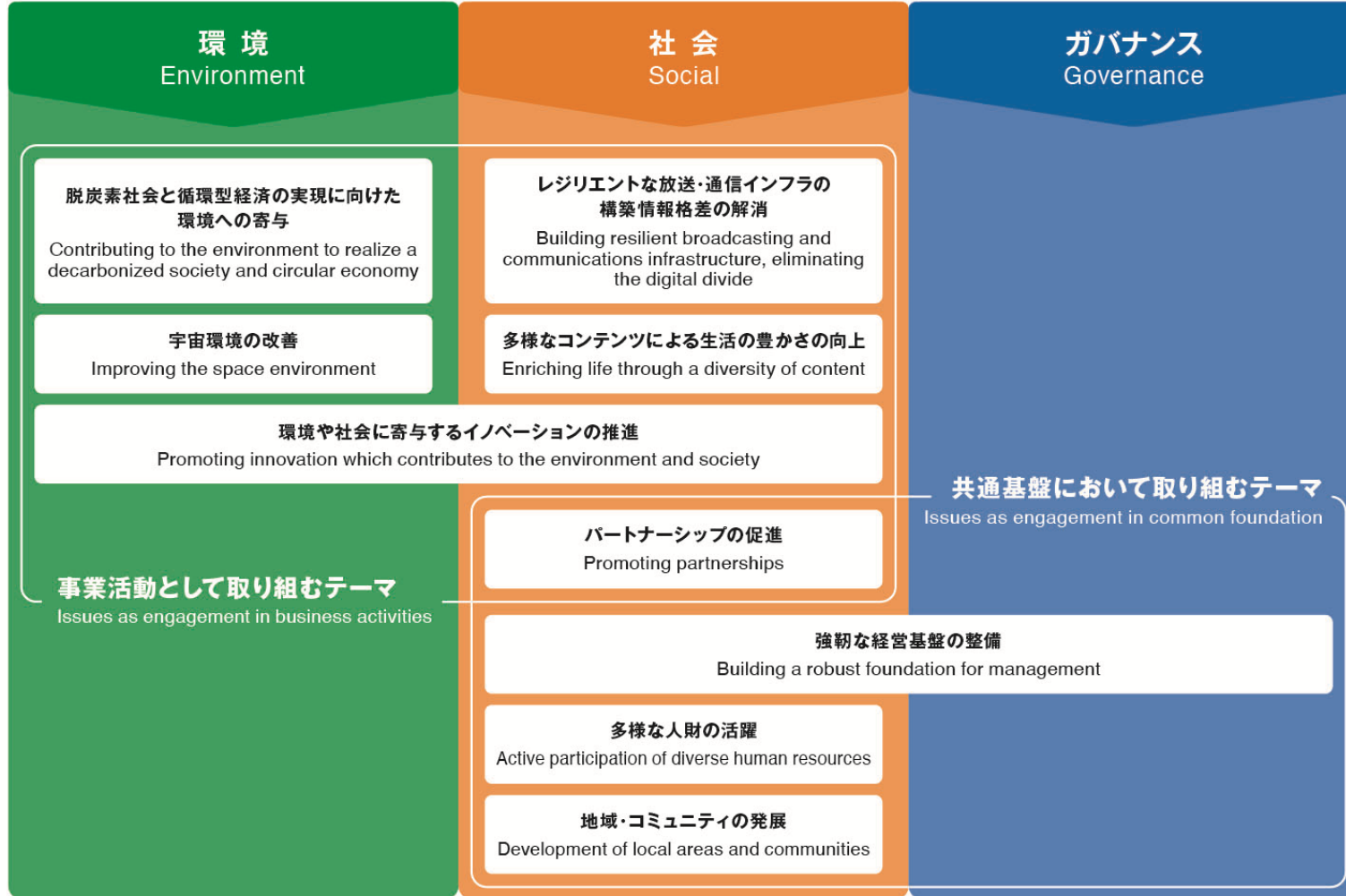
AI/Web3の
急速な発展

人口動態の変化、
嗜好の多様化

サイバーセキュリティ
リスクの増大

リアルにとどまらない
地政学リスクの高まり

9つの重要課題テーマ



当社グループのサステナビリティ詳細は、こちらをご覧ください。
<https://www.skyperfectjsat.space/sustainability/>





■ GPIFが採用する6つの日本株ESG指数のうち、5指数に採用

- FTSE Blossom Japan Index
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- MSCI日本株ESGセレクトリーダーズ指数
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
- Morningstar日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）



FTSE Blossom Japan



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

■ その他外部からの評価

MSCI
ESG RATINGS



CCC	B	BB	BBB	A	AA	AAA
-----	---	----	-----	---	----	-----

DISCLAIMER STATEMENT

THE USE BY SKY Perfect JSAT Holdings Inc. OF ANY MSCI ESG RESEARCH LLC OR ITS AFFILIATES ("MSCI") DATA, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT, RECOMMENDATION, OR PROMOTION OF SKY Perfect JSAT Holdings Inc. BY MSCI. MSCI SERVICES AND DATA ARE THE PROPERTY OF MSCI OR ITS INFORMATION PROVIDERS, AND ARE PROVIDED 'AS-IS' AND WITHOUT WARRANTY. MSCI NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI.



Climate Change :
A-

えるぼし認定3つ星

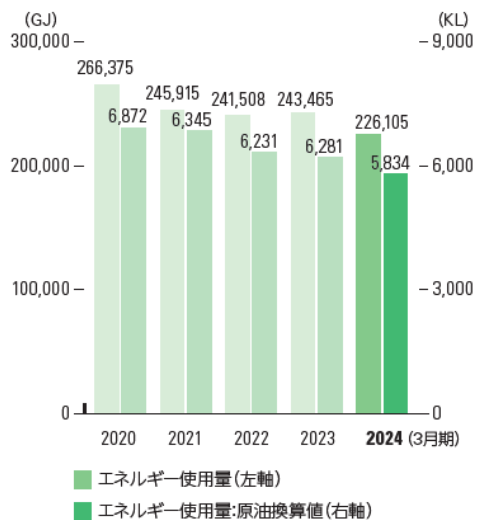


くるみん

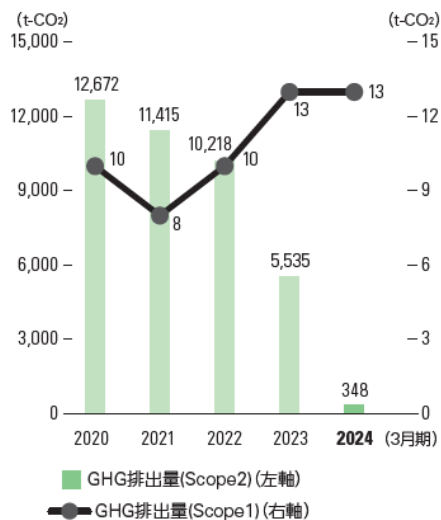




エネルギー使用量



GHG排出量



廃棄物総排出量

2024年3月期(2023/4/1~2024/3/31) (t)

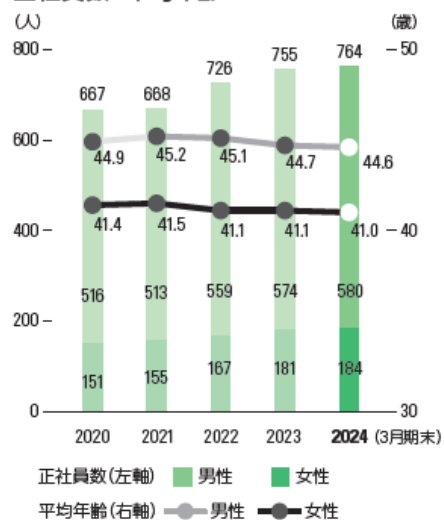
産業廃棄物等総排出量計	79.081
一般廃棄物等総排出量計	62.059
総排出量合計	141.140

(当社および国内連結子会社のうち(株)スカパー・カスタマーソリューションズの一般廃棄物量を除く)

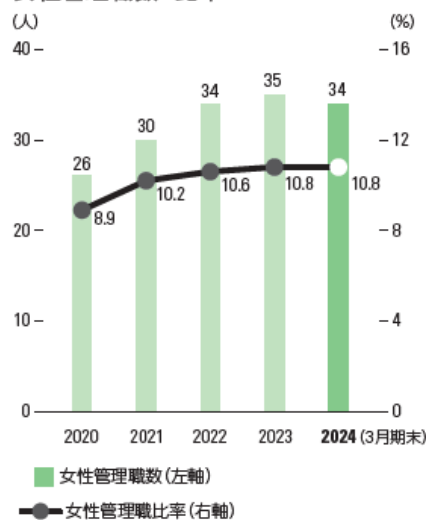
Scope1: 温室効果ガスの排出源からの直接的な大気中への温室効果ガスの排出量
 Scope2: 他者から供給を受けた電気、熱の利用により発生した電気、熱の生成段階でのCO₂排出量
 (サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン(環境省・経済産業省))
 GJ(ギガジュール:エネルギー量の単位)、t-CO₂(重量トン:エネルギー使用量をCO₂基準で換算して重量表示)

2023年度実績の各ESGデータは
 当社グループサイトにて公開しています。
https://www.skyperfectjsat.space/sustainability/library/data_e/

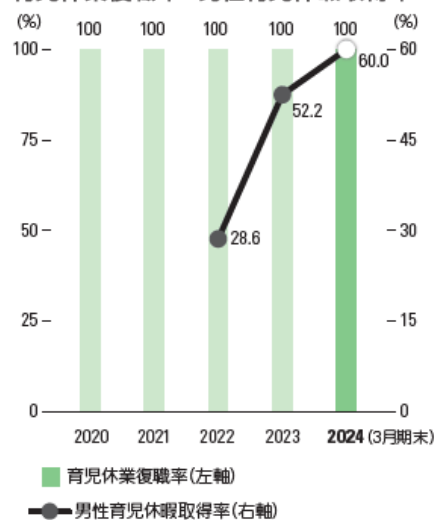
正社員数・平均年齢



女性管理職数・比率



育児休業復職率・男性育児休暇取得率



キャリア採用率



障がい者雇用率



直近の主なニュースリリース

日付	タイトル（クリックで該当リリースにリンク）
11月05日	2024年10月末現在 加入件数について
10月24日	スカパーJSAT、初の自社開発ストリーミングスティック「スカパー！+（プラス）ネットスティック」先行サービス開始
10月03日	電力自給型コンテナ等によるオンライン遠隔診療の実証を衛星通信で支援～大規模地震時医療活動訓練in館山～
10月02日	2024年9月末現在 加入件数について
10月01日	JAXAとの高度計ライダー衛星の概念設計に係る研究開発契約の締結及び将来の高度計ライダー衛星の事業構想について
09月03日	2024年8月末現在 加入件数について
08月29日	チャレナジー開発「次世代マイクロ風力発電機」実証機にスカパーJSATの衛星通信を提供—石川県臨海部で、災害時に利用できるWi-Fiスポット化に向け実証実験—
08月02日	2024年7月末現在 加入件数について

Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ
不便が「快適」にかわる生活へ
好きが「大好き」にかわる人生へ

Space for your Smile には、私たちの目指す世界が描かれています。
宇宙も、空も、海も、陸も、家族が集うリビングも、ひとりの自由な場所も、
これらすべての Space が笑顔で満たされるように。
日常のちょっとした幸せから、まだ見ぬ未来の幸せまで、
ひとりひとりの明日がよりよい日になっていく、そんな世界を創りつづけます。

本資料に関するお問い合わせは、下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJSATホールディングス

広報・IR部



TEL : 03-5571-1515、FAX : 03-5571-1760

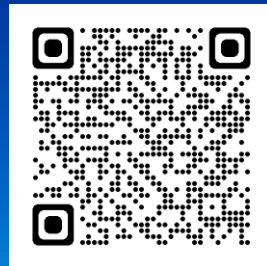
E-Mail: ir@skyperfectjsat.co.jp

メール配信サービスはこちらよりご登録ください

<https://www.skyperfectjsat.space/ir/mail/>

IR、企業広報に関するプレスリリース及びイベント等を電子メールでお届けします

X



Linkedin



Youtube

